

低入札価格調査の実施概要

工事名称 米子工業高専南寮トイレ改修機械設備工事

調査を実施した業者名、住所：（有）橋本工業所
鳥取県境港市小篠津町 257-1

項 目	内 容
1. その価格により入札した理由	別紙「低入札価格調査書」および、入札内訳明細書を確認したところ、低廉な価格での入札及び施工が可能であると判断できた。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	契約対象工事と並行して1件の工事が施工中である。 無理のない工事量と判断した。
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	契約対象工事箇所と入札者の事業所・倉庫間の距離は直線距離約 6.6km、道のり約 8.8km である。 至近であると判断した。
5. 手持資材の状況	資材量は少量である。契約対象工事には新規に購入した資材を用いる。材料の品質の確保、又無駄な在庫を持たないためコストの低減の観点から、問題ないと判断した。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	1社を資材購入先として予定している。
7. 手持機械数の状況	契約対象工事の元請として十分な機械数を有していると判断した。
8. 労務者の具体的供給見通し	各工種とも協力会社と協議を行っている。体制として問題ないと判断した。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者（過去10年間）	別紙「低入札価格調査書」に挙げる通り、鳥取県、米子市、境港市等の自治体より、多くの公共工事を受注している。
10. 1から9までの事情聴取した結果についての調査検討	総合的に判断し、契約対象工事を十分に施工できる入札価格といえる。
11. 9のうち文部科学省関係工事の成績の状況	別紙「低入札価格調査書」に挙げる通り、過去10年間で14件の工事を受注し、工事成績評定の点数は平均78.8点である。問題ないと判断した。
12. 経営状況	特に問題点は見受けられない。
13. 信用状態	特に問題点は見受けられない。